

コース番号:26-20-12-037-05 | 「企業価値を上げるための財務管理」

基礎から学ぶ財務管理

3つのポイント

1 経理の知識が乏しい初任者層でも理解でき、財務管理に関心を持ってもらえる内容です。

2 中堅層には、経営に対して問題意識を持ってもらえることを目指しています。

3 実際の企業の公開済み財務諸表も使った分析の演習も取り入れます。



実施日時

6月18日(木)
10:00~17:00(6時間)

会場

飯田商工会館1階
商店街交流ホール
(飯田市常盤町41)

対象者

初任層、中堅層

定員

15名
(先着順。最少催行人数6名)

講師

特定非営利活動法人
長野IT化推進センター
理事長 **大谷 知明氏**

申込締切

5月26日(火)

受講料
3,300円
(税込)

※受講の申込方法は裏面をご覧ください。

募集の詳細は当センターのWebホームページを検索してご覧ください。
<https://www3.jeed.go.jp/matsumoto/poly/seisan-open.html>

ポリテク松本



【主催】  **独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構**
Japan Organization for Employment of the Elderly, Persons with Disabilities and Job Seekers
長野支部長野職業能力開発促進センター

【共催】飯田商工会議所

【訓練に関するお問い合わせ】
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構長野支部
長野職業能力開発促進センター 松本訓練センター
ポリテクセンター松本 生産性向上人材育成支援センター
TEL 0263-58-3392 FAX 0263-58-5062

コース名

基礎から学ぶ財務管理

コースのねらい

財務の概念と財務諸表の構造を知り、コスト、資金管理、財務分析の手法を理解することで、企業価値を上げるための財務管理に関する知識を習得する。

	基本項目	主な内容	時間 (H)
講義内容	1 財務の概念と財務諸表	(1)財務諸表の概要 ・企業の経営状況を数字で把握することの重要性 ・複式簿記の概念 (2)貸借対照表と損益計算書 ・財政状態を分析するための貸借対照表 ・損益状態を分析するための報告式損益計算書 ・営業利益、経常利益がなぜ重要か ・実際の損益計算書2期分の数値を元にした分析 (3)演習 (グループワーク) ・売上高と営業利益の推移を見て、その企業の強み・課題と改善点を考える	1.5
	2 コストと資金管理	(1) コストコントロールの概念 ・予算作りの重要性と注意点 ・部門別の損益管理手法 (2)資金管理の概要 ・資金管理の重要性 ・損益管理と資金管理の違い (3)資金管理と資金計画の手法 ・「使える」資金繰表を作る ・資金繰表を用いた資金計画と運用方法の例	2.0
	3 財務分析と財務計画	(1)財務分析の概要と方法 ・貸借対照表の数値を用いた分析 ・損益計算書の数値を用いた分析 (2)演習 ・実際の財務諸表を用いた各種の分析 (3)損益計画の手法 ・損益分岐点を用いた損益予算の作り方 (4)演習 ・損益分岐点を用いた目標売上の設定 (5)企業の価値とは何か ・失敗の原因となるもの ・不正問題を生まないために ・金額で表せない企業の価値とは	2.5

受講申込の手順

※令和8年度より、FAXでの申込は受け付けておりません

ポリテク松本のホームページから、「生産性向上支援訓練受講申込書」をダウンロードしてください。

必要事項を記入し、申込締切日までにポリテク長野宛て(下記送信先)電子メールで送付してください。

申込書がポリテク長野に到着後、申込担当者様に受講料支払い手続き等についてご連絡いたしますので、指示に従ってください。

受講申込書送信先 : nagano-seisan@jeed.go.jp

会場案内

飯田商工会館
(飯田市常盤町41)

車でお越しの方は
会場の駐車場
(無料)をご利用
ください。

